

2014年11月6日

各位

株式会社電通国際情報サービス
オープンイノベーション研究所

ISiD、訪日客の観光をより快適にする統合 IC カードシステムの実証実験を実施

～仏・アンギャンレバン市の統合型リゾートで実験ツアー実施

施設の入場・利用、母国語でのレストラン注文・観光案内、一括精算までをカード1枚で～

株式会社電通国際情報サービス(本社:東京都港区、代表取締役社長:釜井 節生、以下 ISiD)のオープンイノベーション研究所(イノラボ)は、今後増加が見込まれる訪日客の観光をより快適にする街のプラットフォーム開発を目的として、旅行者専用の統合 IC カードシステムを用いた実証実験を行います。本実験は、欧州最大級の統合型リゾート(IR:展示施設やホテル、商業・レジャー施設、カジノなどが一体となった複合観光施設)を擁するフランスのアンギャンレバン市において、11月6日から11日まで実施します。

日本を訪れる外国人観光客は、昨年初めて1,000万人を突破し、今後さらなる増加が見込まれています。また外国人観光客の誘致を目的とした統合型リゾートの国内導入も検討が進んでおり、今後は、多様な文化的背景を持つ訪日客一人ひとりに対して、より快適な観光をサポートするICTサービスが求められるようになります。

今回の実験では、旅行者専用の各種機能を備えた実験用 IC カードを用いて、各種施設への入場手続きや精算を一元化するとともに、母国語でレストランの注文ができたり、訪問予定先の観光案内が見られるといったサービスを提供し、観光客の利便性向上やストレス低減に寄与する ICT サービスの有用性を検証します。

本実験は、大阪国際空港または羽田空港で出国手続きを行う約20名の被験者が、欧州最大の売上規模を誇るフランス・アンギャンレバン市のカジノ施設「カジノ・バリエール」をはじめ、市内のレストラン、スパ、ホテルや公営美術館等、およそ10カ所の施設を巡るツアー形式で行われます。本実験には、大阪府と友好提携を結ぶフランス・バルドワーズ県とアンギャンレバン市、および同市の委託を受けて統合型リゾートを運営するルシアン・バリエールグループが協力します。



図: 実証実験の対象施設と提供サービスの概要

■実験概要■

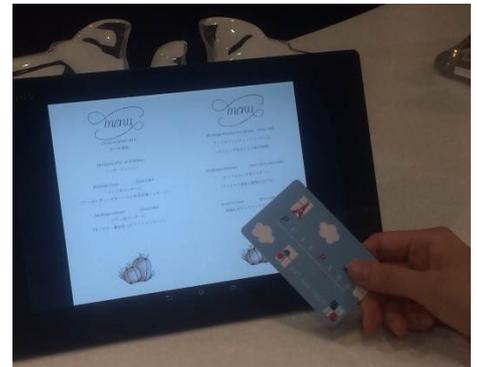
実施期間:2014年11月6日(木)~11日(火)

被験者:約20名

実施場所:大阪国際空港、羽田空港およびフランス国内(シャルル・ド・ゴール空港、アングヤンレバン市内のレストラン、美術館、スパ、カジノ、ホテルなど約10カ所の民営・公営施設)

実施内容:

- ① 被験者には、出国当日の写真画像、氏名や年齢等のパスポート情報、母国語情報等が紐付けられた実験用 IC カードを、出国当日に大阪国際空港および羽田空港にて即時発行します。
- ② 各被験者の滞在先での行動履歴、サービス利用実績を実験用 IC カードに蓄積し一元管理することで、以下のサービスを提供します。
 - ・実験対象施設に入場する際の個人認証にかかる手続きを簡略化
 - ・各施設入館料や飲食代、サービス利用料等を、ホテルチェックアウト時に一括精算
 - ・実験対象のレストランやスパで、多言語でのメニュー表示・注文が可能
 - ・各施設でのチェックイン情報に基づき、被験者のスマートフォンに訪問予定の施設案内などを母国語で表示



実験用 IC カードをサイネージにかざすと、母国語でメニューや施設案内が表示される。

* 本実証実験で提供する各種サービスは、金融サービス企業、決済関連企業、アプリケーション開発企業などで組成される任意団体「観光ツーリズム動線の多様化におけるシームレス ICT サービス研究会」の協力を得て企画・設計しています。

■実験用 IC カードについて■

本実験で使用する旅行者専用非接触 IC カードには、「FeliCa Lite-S カード」を採用しています。多言語での各種サービス提供にあたり、国際標準である ETA^{※1} 規格に準拠したフォーマットを搭載し、その有用性についても検証を行います。

【FeliCa Lite-S カードの特長】

シンプルなファイルシステム構成で種々のアクセス属性(読出し/書き込み等)の設定が可能な非接触 IC カードです。業界標準 NFC^{※2} フォーラム Type 3 Tag に準拠しており、NFC フォーラム仕様に準拠した NFC スマートフォン等のリーダー/ライターとの通信が可能です。

【本実験用に搭載する機能】

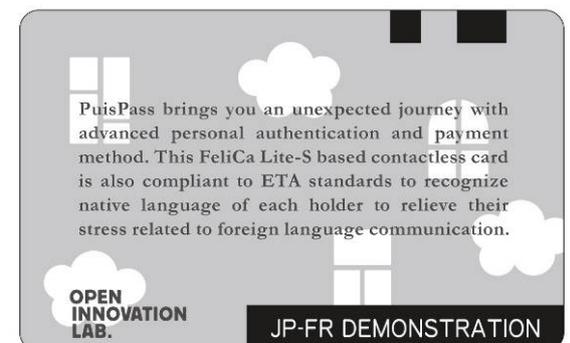
- ・個人認証用 ID
- ・ETA 規格に準拠した多言語対応機能
- ・NFC スマートフォンから Web サイトに誘導する NDEF^{※3}「スマートポスター」

※1 ETA: Enhanced Terminal Accessibility Using cardholder preference (ISO/IEC 12905)

※2 NFC: Near Field Communication (ISO/IEC 18092)

※3 NDEF: NFC Data Exchange Format

* FeliCa はソニー株式会社の登録商標です。



実験用 IC カードの券面デザイン

【本実験に関するお問い合わせ先】

株式会社電通国際情報サービス オープンイノベーション研究所 鈴木、築山 TEL: 03-6713-6098 E-Mail: info@inolab.net

【本リリースに関するお問い合わせ先】

株式会社電通国際情報サービス コーポレートコミュニケーション室 李 TEL: 03-6713-6100 E-Mail: g-pr@isid.co.jp

オープンイノベーション研究所(イノラボ)について

ISiD が 2011 年 4 月に設置したオープンイノベーション研究所は、様々な先端技術の実用化に向けて、企業や教育機関などと協働し、技術研究やサービス開発に取り組んでいます。「未来の街づくり」「次世代教育」「未来のテレビ」などをテーマに、各分野のスペシャリストと共同でアプリケーションのプロトタイプ開発や実証実験を推進しています。 <http://www.inolab.net>

関連プレスリリース

- ・ ISiD、ソーシャル世代の行動特性を分析するライフログ解析実験を開始 ～海外旅行中の高校生を対象に、ソーシャルコンテンツと行動意思決定の関連を検証～ (2014 年 3 月 20 日)
<http://www.isid.co.jp/news/release/2014/pdf/0320.pdf>
- ・ ISiD、フランス・バルドワーズ県と共同でライフログ解析の実証実験を開始 ～外国人観光客の行動範囲拡大を支援する、新しい街のサービスを開発～ (2013 年 11 月 8 日)
<http://www.isid.co.jp/news/release/2013/pdf/1108.pdf>

<電通国際情報サービス (ISiD) 会社概要>

社名 : 株式会社電通国際情報サービス(略称:ISiD)
代表者 : 代表取締役社長 釜井 節生
本社 : 東京都港区港南 2-17-1
U R L : <http://www.isid.co.jp>
設立 : 1975 年
資本金 : 81 億 8,050 万円
連結従業員 : 2,426 人(2014 年 3 月 31 日現在)
連結売上額 : 73,970 百万円(2014 年 3 月期)
事業内容 : 1975 年の設立当初から顧客企業のビジネスパートナーとして、コンサルティングからシステムの企画・設計・開発・運用・メンテナンスまで一貫したトータルソリューションを提供してきました。IT Solution Innovator をビジョンとし、金融機関向けソリューション、製品開発ソリューションをはじめ、グループ経営/連結会計、HRM(人事・給与・就業)、ERP、マーケティング、クラウドサービスなど、幅広い分野で積極的な事業展開を図っております。

* 本リリースに記載された会社名・商品名は、それぞれ各社の商標または登録商標です。